ⅡFRA 日本金融監査協会

The Institute of Financial Risk management and Audit

展望・エグゼクティブセミナー

「3線」モデルの構築と内部監査の制度化、 FATF審査とアンチ・マネーロンダリング対策

時 \Box

2019年 4月23日(火)

13:00~16:30 (受付開始12:30)

会 場

赤坂 Biz タワー(港区赤坂 5-3-1)30 階 リフィニティブ・ジャパン(旧トムソンロイター・ジャパン)セミナールーム http://pr.reuters.co.jp/features/map/map_jp.html

概

ガバナンスの確立に向けて、日本金融監査協会では、「3線」モデルの構築を また、一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会では、内部監査の制度 化を提言しています。それぞれの協会の有力メンバーを招き、提言の趣旨と 実務上のポイントを解説してもらいます。

金融危機後、金融機関自らが「3線」モデルを構築し、ガバナンスの確立を図る ことを前提に、金融当局が監督・規制を行うという考え方が定着しました。

アンチ・マネーロンダリング対策も同様です。FATF 審査で求められるのは形式 的な規制対応ではありません。正しい「3線」モデルを構築して、ガバナンスの 態勢整備を図るなかで、同対策を実効性のあるものとする必要があります。 本分野の専門家を招き、経営者・取締役会がアンチ・マネーロンダリング対策 に取り組む際の基本方針や留意点について解説してもらいます。

参加対象

金融機関の取締役、監査役、執行役員、部門長、シニアな管理者を対象とし ます。社外役員を含め、ご関心のある方々に広くお声がけください。

参加費用

会員5,000円 非会員15,000円

※個人会員(年会費 15,000 円)、賛助会員(年賛助金1口 10,000 円、4 口以上)に登録 して頂いた方は1回分の受講費用を無料とします。

※金融機関の社外役員(個人会員)には すべてのセミナーを無料で提供します。

13:00~14:30

講演 「3線」モデルの構築と内部監査の制度化

講師 日本金融監査協会設立会員、FFR+(日本銀行金融高度化センター)代表 碓井 茂樹 氏

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会 理事 大谷 剛 氏

プログラム

14:45~16:15

講演 アンチ・マネーロンダリング—FATF 審査を見据えた今後の対応

講師 プロモントリー・フィナンシャル・ジャパン マネージング・ディレクター 信森 毅博 氏

(質疑応答)

受講証明 CIA、CFE、CISA 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します(3CPE)

申し込み

協会 HP よりお申し込みください。https://ifra.jp/seminar_info/index.html

問い合わせ IFRA事務局

E-mail info@ifra.jp